

取組概要

- * 中山間地域の過疎・高齢化，中心市街地の空洞化，地域産業の不振，グローバル化への対応などの課題を抱える**中国・四国地域産業界・自治体等の人材育成ニーズ**を受け
- * 当該地域の国公立18大学・短大が独自に積み上げてきた**キャリア教育**のノウハウを活かしながら大学グループとして連携・協働し
- * 経済団体及び自治体と大学グループで構成する「**中国・四国地域連携会議**」を通じて3つのテーマを追求することにより
- * 中国・四国**地域の振興・活性化に資する大学教育**の改善・充実を達成する

	テーマ1 キャリア系授業科目の 改善・充実	テーマ2 評価・指導方法の 改善・充実	テーマ3 フィールド系教育の 改善・充実
目的	産業界が求める「就業力」とキャリア系授業科目の達成目標（アカデミック・スキル等）とのミスマッチを詳細に分析し，その改善・充実を図る。	大学と産業界等とが，評価指標とツール（ポートフォリオ等）について共通理解できるよう努め，評価に係る指導・支援方法の改善・充実を図る。	社会・就業体験など実践・実習型の教育プログラム（PBL等）が業界・業種等のニーズにどう結びついているかを検証し，その改善・充実を図る。
成果	<ul style="list-style-type: none"> * アクティヴ・ラーニングを重視したキャリア系授業科目の改善 * 異文化・異世代コミュニケーションを育むキャリア系授業科目の開発 * 産業界のニーズを反映したキャリア系授業科目の質保証システムの構築 	<ul style="list-style-type: none"> * 評価指標の産業界等との協働開発 * ポートフォリオ等の意義について産業界等との共通理解 * 学生によるポートフォリオ等の主体的活用の促進 * 「キャリア・ポートフォリオ事例集」の作成と活用 	<p><3つのサブグループによる取組></p> <ul style="list-style-type: none"> * 地域産業界等との連携を重視した実践的教育プログラムの開発 * 産業界のニーズに沿ったインターシップの強化 * 産業界のニーズに対応した自律的な技術者養成プログラムの実施

事業開始年度

各大学におけるアンケート調査，外部委員からの意見聴取など多角的なニーズ調査に基づき把握した人材像・能力要素を設定して事業を開始。「中国・四国地域連携会議」での協議を通じて，さらに詳細なニーズの把握に努める。

中間・最終年度

中国経済連合会と共同で作成したアンケート調査を中国・四国地域の企業及び大学で実施。企業側の業種・業態・規模等に応じたより詳細なニーズと，大学側のミッション・教育プログラム等との一致・不一致について踏み込んだ検証を行い，最終年度の各テーマの取組に試行的に反映させる。

中国・四国地域の
産業界等のニーズを
把握・反映しながら
の事業展開